

令和9年度
(2027年度)

学校推薦型選抜学生募集要項

横浜国立大学経営学部

目 次

経営学部学校推薦型選抜日程の概要	1
経営学部案内	2
入学者受入方針・教育目標	3
学校推薦型選抜学生募集要項	6
1. 募集人員	6
2. 出願資格及び要件	6
3. 推薦人員	6
4. 出願手続	6
5. 入学検定料	7
6. 出願及び受験にあたっての注意事項	8
7. 選抜方法及び合格者発表	10
8. 入学手続	11
9. 試験当日に欠席した場合及び不合格になった場合に備えての 一般選抜への出願について	11
10. 受験上及び修学上の配慮を必要とする入学志願者の配慮申請	11
11. 個人情報の取り扱いについて	12
入学検定料コンビニ支払方法のご案内	14
入学科及び授業料の免除・徴収猶予制度	15
学生の住居施設	16
交通案内図	20
キャンパス案内図	22
問い合わせ先	24

＜添付書式＞ ※25 ページ目以降

出願の際には、以下の様式を本学ウェブサイトよりダウンロードして印刷して使用してください。様式の印刷は、「A4 サイズ」の「白色の用紙」に「片面カラー印刷」とします。指定の方法以外で印刷した書類は一切受け付けません。

出願書類 A 入学願書

出願書類 B 受験票

出願書類 C 写真票

出願書類 D 推薦書

出願書類 E 志望理由書

出願書類 F 入学検定料収納証明書等貼付用紙

出願書類 G 受験票等送付用ラベル（本人宛）

出願書類 H 選抜結果送付用ラベル（学校長宛）

出願書類 I 合格通知書等送付用ラベル

出願書類 J 出願書類等送付用ラベル

出願書類 K 学校推薦型選抜送付用ラベル（学校で一括）

経営学部学校推薦型選抜日程の概要



出願書類受付期間

令和 8 年（2026 年）11 月 2 日（月）～ 11 月 9 日（月）

小論文・面接試験

令和 8 年（2026 年）12 月 7 日（月）

合格者発表

令和 8 年（2026 年）12 月 17 日（木）

入学手続受付期間

令和 8 年（2026 年）12 月 18 日（金）～ 12 月 24 日（木）

経 営 学 部 案 内

1967年に設立された本学部は、東日本の国立大学では唯一の経営学部です。理論はもちろん実践的なカリキュラムで企業・組織の活動を多面的に学び、複雑化、情報化、グローバル化が進むビジネス社会において、特定分野の専門性を持つだけでなく、経営学に関する幅広い専門知識を統合できる高度なゼネラリストとしての能力を養成します。具体的には、企業経営の観点から学際的な知を統合し、経済的・社会的価値を創造・普及させることにより社会の変革を実行できる「イノベーション力」、ビジネスをめぐる課題に対して局所的ではなく全体最適視点で定義し、ソリューションを提案できる「ビジネス統合分析力」、グローバルに展開する事業活動や国際競争が進展する環境に適応できる「グローバルビジネス即応力」の3つの力を育成します。

本学部学生の就職状況はきわめて恵まれています。卒業生は民間企業、官庁等に進み、広く社会に貢献しています。併設されている大学院博士課程前期・後期、ビジネススクールにおいて、卒業後により高度の専門教育を受けることもできます。なお、国際交流にも積極的に取り組んでおり、毎年10-15名程度の交換留学生を派遣しています。

入学者受入方針・教育目標

横浜国立大学入学者受入方針（アドミッション・ポリシー）

【横浜国立大学（YNU）が求める学生像】

YNUは、4つの実践的「知」すなわち「知識・教養」「思考力」「コミュニケーション力」「倫理観・責任感」を身に付けた人材の育成を目指す。よって、自然に恵まれた常盤台キャンパスで学問を学び、世界中からの友と語らい、柔軟な発想と主体的・創造的な課題探究・解決能力を身に付け、社会のリーダーとしてグローバルな共生社会への貢献を目指す次に示す人の入学を求める。

- 入学後の修学に必要な幅広い基礎学力を備え、確かな知識や技能を身に付けたい人
- 知的好奇心や科学的探究心を持ち、新たな発見やアイデアを創造する思考力や判断力を獲得したい人
- 社会が直面する諸課題を解決するために、多様な人々と協働して主体的に社会へ参画する強い意志と責任感を持ちたい人
- 国境を超えたグローバル時代において、外国人学生と共にコミュニケーション力を高め、世界を舞台に発信・飛躍したい人
- 大学院に進学し、さらに高度の知識・技能を身に付け、高度専門職業人として社会に貢献したい人

【横浜国立大学（YNU）の入学者選抜の基本方針】

YNUの大学入学者選抜は、入学者が高等学校段階までに身に付けた力を、大学が発展・向上させ、社会に送り出す大学教育システムを前提に、学部・学科・課程（学士の学位を授与する教育課程プログラム）の卒業認定・学位授与の方針（Policy 1 ディプロマ・ポリシー）、教育課程編成・実施の方針（Policy 2 カリキュラム・ポリシー）を踏まえ、次に掲げる入学志願者に求める学力を構成する3つの要素（※）を多面的・総合的に評価するものとする。学部・学科・課程は、高等学校で履修すべき科目等をあらかじめ具体的に明示するとともに、大学入学後の教育課程プログラムとの関連を十分に踏まえつつ、次に掲げる学力検査の実施方針に基づき入試方法の多様化、評価尺度の多元化に努める。

（※）学力を構成する3つの要素

- ・基礎的・基本的な知識・技能
- ・知識・技能を活用して、自ら課題を発見し、その解決に向けて探究し、成果等を表現するために必要な思考力・判断力・表現力
- ・主体性を持ち、多様な人々と協働しつつ学習する態度

YNUでは、学士課程における教育目標の達成のため、卒業認定・学位授与の方針（ディプロマ・ポリシー）、教育課程編成・実施の方針（カリキュラム・ポリシー）、入学者受入の方針（アドミッション・ポリシー）の3つのポリシーに加え、学士課程教育の質保証の方針（教学マネジメント PDCA・ポリシー）を含めた4つの方針について明確化し、公表しています。 <https://www.ynu.ac.jp/education/plan/initiative/>

学力検査等の実施方針

- 本学が実施する教科・科目に係る個別テスト（以下、「個別テスト」という。）等は、高等学校学習指導要領に準拠し、高等学校教育の正常な発展の障害とならないよう十分留意し、適切な方法により実施する。
- 個別テスト等を実施する教科・科目は、学部、学科・課程（学士の学位を授与する教育課程プログラム）ごとに、卒業認定・学位授与の方針（Policy 1 ディプロマ・ポリシー）、教育課程編成・実施の方針（Policy 2 カリキュラム・ポリシー）を踏まえ設定する。
- 総合型選抜は、知識・技能の修得状況に重点を置いた選抜基準とせず、口頭試問等の検査、大学入学共通テストの成績などの活用により入学志願者の能力、適性、意欲、関心等を多面的、総合的に判定する。
- 学校推薦型選抜は、高等学校の教科の学習成績概評を出願要件や合格判定に用い、筆記や実技、口頭試問等の検査、大学入学共通テストの成績などの活用により入学志願者の能力・適性等を多面的、総合的に判定する。
- 帰国生徒選抜・外国学校出身者選抜は、外国における教育事情の違いなどに鑑み、広く入学志願者の能力・適性等に応じ選抜がなされるよう学力検査の全部又は一部免除を図り、小論文や面接等を適切に組み合わせて入学志願者の能力・適性等を多面的、総合的に判定する。

経営学部入学者受入方針・教育目標

経営学部では、経済活動を通じて社会における課題の解決に貢献する人材の育成を目指し、次のような人を求める。

- 消費者や企業等の経済活動に関心を持つとともに、社会において解決すべき課題を自ら発見する意欲を有している人
- 経営学、会計学、マーケティング、オペレーション・マネジメント、ファイナンスといった分野で学習した内容を社会的な課題の分析、および、解決策の導出に生かしたいと考えている人
- 創造的かつ独創的な視点に立ち、社会的課題の解決までの道筋を見出すとともに、その実行に向けて、周囲の人々と共に目標を達成する協調性を備えている人

【高等学校で学んでほしいこと】

高等学校では、基礎となる数学、英語を始めとして基本科目をしっかり学んでください。

【教育目標】

経営学部経営学科は、経営学に関連する分野の基礎的素養の涵養に配慮しつつ、企業をはじめとする組織経営にかかわる多様な知識・スキルを体系的に教育研究する。経営学の学問的性格上、大学憲章に掲げる5つの理念の中でも特に実践性を重視している。今日の高度に複雑化した社会の中で、情報を的確に分析・判断し、環境にも配慮しつつ、また国際的にも活躍できる人材、そして企業・組織でも即戦力となる人材の育成を目指している。具体的には、第一に、グローバル化の進展を踏まえつつ、ローカルな課題にも対応できる国際性を備えた人材、第二に、企業経営の観点から学際的な知を統合し、経済的・社会的イノベーションを実行できる人材、第三に、ビジネスをめぐる課題に対して局所的視点だけではなく全体最適視点から、実践的な解決策を提案できる人材である。すなわち企業経営のスペシャリストの養成だけではなく、特定分野の高い専門性をもつとともに幅広い専門知識を統合できるグローバルに活躍できるゼネラリストの養成を目指している。そのために、教員および企業・組織の第一線で活躍する外部実務者等による、理論と実践の両面、そしてその統合を追求する教育を施す。Data Science 教育プログラムにおいては、経営の専門性と情報処理・統計分析能力の融合による新たな価値創造ができる人材を育成する。

令和 9 年度（2027 年度） 横浜国立大学経営学部

学校推薦型選抜学生募集要項

1. 募集人員

経営学科 49 人

（注）選抜の結果によっては、合格者数が募集人員に満たない場合があります。

2. 出願資格及び要件

次の基礎資格を有し、かつ、要件を満たす者

【基礎資格】

出身学校長の推薦を受けた者で、令和 8 年（2026 年）4 月から令和 9 年（2027 年）3 月までに高等学校（特別支援学校の高等部及び文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程又は相当する課程を有するものとして認定又は指定した在外教育施設を含む）若しくは中等教育学校を卒業（修了）または卒業（修了）見込みの者

【要件】

次の 1 及び 2 に該当する者

1. 本学部において、大学教育を修めたい希望と学業に対する熱意を持ち、出身学校における学習成績概評が A 段階（調査書の全体の学習成績の状況が 4.3 以上）に属し、出身学校長が責任をもって人物、学力ともに優れていると認め推薦できる者
2. 合格した場合には入学の確約ができる者

3. 推薦人員

1 つの高等学校等から 2 名まで推薦できます。

ただし、課程が違う場合（全日制と定時制など）は、同一の学校（学校長）でも別の学校とみなします。

4. 出願手続

（1）出願方法

入学志願者は、志願者個々の出願書類を角形 2 号（24 cm× 33 cm）以上の封筒に入れ、表に本学部所定の出願書類 J「出願書類等送付用ラベル」を貼付して出身学校に提出してください。そして、出身学校において一括し、角形 1 号（27 cm× 38 cm）以上の封筒に、志願者個々の封筒を入れて、表に本学部所定の出願書類 K「学校推薦型選抜送付用ラベル」を貼付し、出願期間内に必着するように郵便局の窓口から「書留」で郵送してください。課程が複数ある学校（学校長）は、その課程毎に一括し「書留」でそれぞれ別々に郵送してください。受付は郵送に限ります。

（志願者個々からの出願は、原則として受け付けないので注意してください。）

(2) 出願書類受付期間

令和 8 年 (2026 年) 11 月 2 日 (月) から 11 月 9 日 (月) まで【必着】

受付期限後到着のものは受理しないので、郵便事情等を十分考慮して早めに送付してください。

ただし、令和 8 年 (2026 年) 11 月 8 日 (日) までの発信局消印のある書留に限り、期限後に到着した場合でも受理します。

注) 土曜日、日曜日、祝日は郵便業務を行わない郵便局があるので事前に確認してください。

(3) 出願に要する書類等

出願に必要な書類等で本学部所定の様式で作成・提出する必要があるものについては、本学ウェブサイト (以下 URL) より様式をダウンロードし、各自印刷して使用してください。記入は黒のボールペンで自筆としてください。(ただし、出身学校が作成する「エ 出願書類D「推薦書」」はタイプでも可)

本学部所定の様式の印刷は、全て「A4 サイズ」の「白色の用紙」に「片面カラー印刷」とします。指定以外の方法で印刷したものは、一切受け付けません。

URL : <https://www.ynu.ac.jp/exam/faculty/essential/index.html>

出願書類 A 「入学願書」 ア 出願書類 B 「受験票」 出願書類 C 「写真票」	本学部所定の様式 (氏名欄に氏名を記入してください)
イ 写 真	2 枚 提出前 3 ヶ月以内に撮影した正面上半身無帽(縦 4 cm×横 3 cm)の同一写真を受験票と写真票に貼付してください。なお、アプリ等で加工・修正を施した顔写真は使用できません。
ウ 調 査 書	文部科学省の定めた様式により出身学校長が作成したもの。
エ 出願書類 D 「推薦書」	本学部所定の様式に自筆またはタイプで記入してください。
オ 出願書類 E 「志望理由書」	本学部所定の様式に自筆で記入してください。
出願書類 F カ 「入学検定料収納 証明書等貼付用紙」	払込金額 17,000 円 「検定料収納証明書等」を貼付用紙に貼付してください。 払込方法等の詳細は「5. 入学検定料」を参照してください。
キ 返信用封筒(角形2号) 2通	本学部所定の様式 出願書類 G 「受験票等送付用ラベル(本人宛)」と出願書類 H 「選抜結果送付用ラベル(学校長宛)」を印刷し、出願書類 G の切手貼付欄に 440 円分の切手を貼付し、住所・氏名を明記のうえ封筒に貼付してください。 (なお、封入の際、封筒は二つ折りにして構いません。)
出願書類 I ク 「合格通知書等 送付用ラベル」	本学部所定の様式 出願書類 I 「合格通知書等送付用ラベル」をダウンロードして印刷し、住所・氏名を明記してください。 合格通知の送付に使用します。

5. 入学検定料

払込金額 : 17,000 円

払込期間：出願期間に間に合うように払い込んでください。10月1日10時から支払いが可能となります。

払込場所：以下のコンビニエンスストア

【セブン-イレブン、ローソン、ミニストップ、ファミリーマート】

払込方法：ア．店内にある情報端末機を操作の上、必ずレジにてお支払ください。

イ．情報端末機の操作手順は、13 ページの「入学検定料コンビニ支払方法のご案内」を参照してください。

払込時に別途必要な払込手数料は、志願者の本人負担となります。

提出方法：セブン-イレブン、ローソン、ミニストップで払い込みいただいた場合は「取扱明細書」または「払込受領証」の「収納証明書」部分を切り取り、本学部所定の出願書類F「入学検定料収納証明書等貼付用紙」に貼り付けて提出してください。ファミリーマートで払い込みいただいた場合はレシート（受領書）を出願書類Fに貼り付けて提出してください。レシート（受領書）の原本は予めコピーを取り、手元に保管してください。

[注1] 入学検定料が払い込まれていない場合や、払い込み済みの「入学検定料収納証明書等」が所定の添付用紙欄に貼り付けられていない場合は、出願を受理出来ません。

[注2] 入学検定料を払い込んだが「出願を取りやめた場合」や「出願が受理されなかった場合」及び「入学検定料を二重に払い込んだ場合」は本人の申し出により返還します。

返還請求を行う場合は、社会科学系経営学務係（連絡先は23 ページ）に申し出てください。（注）日本国外の金融機関口座へ入学検定料を返還する場合、返還に伴い発生する手数料は志願者負担となります。

[注3] 本学では災害等で被災した受験生の進学のを確保する観点から、本学入学者選抜試験において、出願に際し入学検定料免除の特別措置を行います。特別措置を希望する方は <https://www.ynu.ac.jp/exam/>（災害救助法等の適用地域の被災者に対する入学検定料免除特別措置について）をご確認の上で社会科学系経営学務係（連絡先は23 ページ）までお問い合わせください。

※ 出願書類を受理した後は、[注2]の場合を除き、いかなる理由があっても払い込み済みの検定料は返還しません。

6. 出願及び受験にあたっての注意事項

- (1) 国公立大学の学校推薦型選抜に出願できるのは、1つの大学・学部に限られています。
- (2) 学校推薦型選抜の性格上、原則として合格者の入学辞退は認められませんが、特別の事情があり、推薦を行った学校長から令和9年(2027年)2月17日(水)までに「推薦入学辞退願」を横浜国立大学長へ提出し、その許可を受けた場合に限り、入学辞退が認められます。
この場合、他の出願済の国公立大学・学部（本学を含む）があるときは、その個別学力検査等を受験することができます。
- (3) 学校推薦型選抜合格者は、上記(2)の手続きにより入学の辞退を許可された場合を除いて、他の国公立大学・学部を受験しても、その大学・学部の合格者とはなりません。

るので注意してください。

- (4) 出願書類を郵送する場合、原則として志願者個々からは受け付けず、**「出身学校から出願書類を郵送する」**という出願方法で、受け付けを行いますので注意してください。
- (5) 出願書類に虚偽の記載・顔写真の加工があった場合、入学後でも入学を取り消すことがあります。
- (6) 出願書類について、不備がある場合は受理しません。また、出願書類の記載内容を精査するため、追加書類の提出を求めることがあります。
- (7) 出願後の書類は、一切返還しません。
- (8) 出願後に現住所・連絡先等を変更した場合は、必ず社会科学系経営学務係（連絡先は23ページ）へ連絡してください。
- (9) 以下の行為は、不正行為となります。不正行為があった場合は、直ちに受験を中止させ、退場の措置をとり、以後の受験を認めません。また、すでに受験した教科の成績は無効とします。
- ① カンニングをすること。また、他の受験者に答えを教える等カンニングの手助けをすること。
 - ② 試験開始前に問題冊子を開いて解答を始めること。また、試験終了の指示に従わず、鉛筆等を持っていたり解答を続けていたりすること。
 - ③ 試験時間中に問題冊子や解答用紙を試験室から持ち出すこと。
 - ④ 試験時間中に携帯電話・スマートフォン・ウェアラブル端末（スマートウォッチやスマートグラス等）・タブレット端末・電子辞書・ICレコーダー・イヤホン・音楽プレーヤー等の電子機器類や定規（定規の機能を備えた鉛筆等を含む）・コンパス・電卓・そろばん・グラフ用紙等の補助具、教科書・参考書・辞書等の書籍類等を使用すること。
※通信機能のある電子機器類（携帯電話・スマートフォン・ウェアラブル端末（スマートウォッチやスマートグラス等）・タブレット端末等）は、かばんの中にしまっていないければ、電源が切られていても、使用しているものとし、不正行為となります（衣類のポケット等に入れていた場合も、使用しているものとし、不正行為となります。）。
※使用を許可されたものを除く。
- (10) 以下の行為は、不正行為となることがあります。不正行為と認定された場合の取扱いは、上記（9）と同じです。
- ① 試験時間中に、電子辞書・ICレコーダー・イヤホン・音楽プレーヤー等の電子機器類や定規（定規の機能を備えた鉛筆等を含む）・コンパス・電卓・そろばん・グラフ用紙等の補助具、教科書・参考書・辞書等の書籍類等をカバンの中にしまわず、身に付けていたり手に持っていたりすること。
※通信機能のある電子機器類（携帯電話・スマートフォン・ウェアラブル端末（スマートウォッチやスマートグラス等）・タブレット端末等）は、かばんの中にしまっていないければ、電源が切られていても、使用しているものとし、不正行為となります（衣類のポケット等に入れていた場合も、使用しているものとし、不正行為となります。）。
※使用を許可されたものを除く。
 - ② 試験場、試験室及び控室において、他の受験者の迷惑となる行為をすること。

- ③ 試験場、試験室及び控室において、監督者等の指示に従わないこと。
- ④ その他、試験の公平性を損なうおそれのある行為をすること。
- (1 1) 試験中の不正行為が判明した場合は、入学後でも入学を取り消すことがあります。また、不正行為の態様によっては、警察に被害届を提出する場合があります。
- (1 2) 出願の際に登録する氏名はなるべく常用漢字を使用してください。常用漢字以外を使用した場合、コンピュータで表記できないことがあります。その場合、合格通知書及び入学許可書では、出願時に登録した氏名と異なる漢字に置き換えることがあります。
- (1 3) 試験の実施に影響を与えるおそれがある場合や不正行為が疑われる場合に、監督者等が所持品を確認することがあります。
- (1 4) 試験当日は、身分証明書（生徒証・学生証・マイナンバーカード・在留カード等（氏名および生年月日の記載があり、顔写真付きで、試験日において有効なもの））の持参を必須とします。不正行為が疑われる場合や受験票を持参し忘れた場合など、本人確認のため提示を求めることがあります。

7. 選抜方法及び合格者発表

大学入学共通テスト及び個別テストを免除し、以下の方法により行います。

(1) 選抜方法

入学者の選抜は、小論文・面接による試験と志望理由書・出身学校長が作成した推薦書および調査書を総合して行います。

小論文では、経営・経済を中心とした社会科学に関するテーマ（日本語）についての理解度・思考力及び表現力を評価します。

面接では、複数の面接員による個人面接で志望動機と企業経営への興味や学問に対する姿勢などを評価します。

(2) 小論文・面接試験の日時・場所

期 日	区 分	時 間	場 所
令和 8 年 (2026 年)	小論文	10 : 00～11 : 00	経営学部
12 月 7 日 (月)	面 接	12 : 00～	

(3) 合格者の発表及び通知

合格者の発表は次のとおり行います。（※掲載期間は合格者発表日から 4 日間程度です。）

日 時	方 法 等
令和 8 年 (2026 年) 12 月 17 日 (木) 12 : 00 頃	左記日時に、本学ウェブサイト合格者受験番号を掲載します。 また、合格者へは合格通知書及び入学手続きの案内資料等を郵便で発送します。出身学校長には推薦者全員の合否結果を郵送します。 URL : https://www.ynu.ac.jp/exam/faculty/pass/index.html なお、電話による照会には応じません。 ※ 合格者発表日から 1 週間以上過ぎても書類が到着しない合格者は、経営学務係（連絡先は 23 ページ）へ問い合わせてください。

	※ 入試問題（面接を除く）の正解・解答例または出題意図を、本学のウェブサイト合格者発表後概ね 14 日間程度開示します。 URL : https://www.ynu.ac.jp/exam/faculty/public/index.html
--	--

8. 入学手続

学校推薦型選抜の合格通知を受けた者は、入学手続を所定の期間内に完了してください。

- (1) 入学手続期間
令和 8 年 (2026 年) 12 月 18 日 (金) から
令和 8 年 (2026 年) 12 月 24 日 (木) まで
- (2) 入学手続方法
入学手続の詳細は、合格通知書とともに郵送する入学手続の案内資料で確認してください。
- (3) 入学手続に必要な経費
入学料 282,000 円〔現行〕
注 1. 入学料は、改定される場合があります。
注 2. 詳細は入学手続書類と一緒に送付します。
注 3. 入学料以外の諸経費 (学生教育研究災害傷害保険料、TOEFL-ITP 受験料 (必修英語科目の習熟度別クラス編成及び単位認定に利用)、校友会費・同窓会費) の納付についての案内を、入学手続時にお知らせします。
- (4) 入学後に必要な経費
授業料 半期分 267,900 円 (年額 535,800 円)〔現行〕
注 1. 授業料は、改定される場合があります。
注 2. 在学中に授業料の改定が行われた場合には、改定時から新しい授業料が適用されます。
- (5) 入学手続の注意事項
ア 学校推薦型選抜合格者が、入学手続期間最終日までに「入学手続」を完了しない場合は、学校推薦型選抜合格者としての資格を失います。
イ 入学又は入学辞退のいずれの手続きも行わないままとすることのないように注意してください。

9. 試験当日に欠席した場合及び不合格になった場合に備えての一般選抜への出願について

志願者は、試験当日に欠席した場合及び選抜に不合格となった場合に備えて、「前期日程」、「中期日程」及び「後期日程」の合計 3 つの国公立大学・学部にも出願することができます。

なお、その際は大学入学共通テストの指定教科・科目の受験等、志望する大学・学部の出願要件に留意してください。

10. 受験上及び修学上の配慮を必要とする入学志願者の配慮申請

心身の障がい等 (視覚障がい、聴覚障がい、肢体不自由、病弱、発達障がい、その他) により受験上及び修学上の配慮を必要とする場合は、次の (1)～(4) の内容を確認したうえで、以下の様式例を参考にして配慮申請書を作成し、経営学務係 (連絡先は 23 ページ) へ提出してください。

- (1) 原則として令和 8 年 (2026 年) 10 月 9 日 (金) までに申し出てください。配慮申請をしても、本学への出願が義務づけられるわけではありません。
- (2) 本学で申請内容を審査したうえで、上記 (1) の期限までの申し出には令和 8 年 (2026 年)

10 月下旬を目安に、配慮事項の審査結果を郵送で通知します。

- (3) 上記(1)の期間後でも申請を受け付けます。不慮の事故等により配慮が必要となった場合は、速やかに申し出てください。
- (4) 申請の内容や時期によっては、希望通りに配慮ができない場合や、出願期間終了時までには配慮事項を決定できない場合があります。可能な限り早い時期に申し出てください。

(事前相談申請書様式例 (A4 判縦))

横浜国立大学長 殿	令和 年 月 日
	フリガナ
	氏 名
	生年月日
	住 所 〒
	電話番号
	E-mail
横浜国立大学に入学を志願したいので、下記のとおり配慮を申請します。	
記	
1. 志願する学部・学科・課程・コース・教育プログラム	
2. 出願を予定している入試	
3. 障がい等の種類・程度	
4. 受験上の配慮を希望する事項・内容	
5. 修学上の配慮を希望する事項・内容	
6. 出身学校在学中にとられていた配慮事項・内容 ※期末試験等についても記入	
7. その他	
(添付書類) 医師の診断書 (原本または写し)	
その他参考資料	

11. 個人情報の取り扱いについて

個人情報については、「個人情報の保護に関する法律」及び「国立大学法人横浜国立大学の保有する個人情報の保護に関する規則」に基づいて取り扱います。

- (1) 志願者の入学試験成績及び出願書類等に記載された個人情報については、本学入学者選抜に係る用途の他、以下の目的のために利用します。
- ① 合格者への連絡業務(奨学金や保険等に係る福利厚生関係資料や入学後の行事等に関する資料の送付、生協資料の送付)及び入学手続業務
 - ② 入学後のクラス編成及び各種制度の対象者本人の申請に基づく入学料免除・授業料免除等の福利厚生事業
 - ③ 入学後の教務関係(学籍管理、修学指導等)
 - ④ 本学における広報・諸調査・研究(入学者選抜方法及び大学教育改善のための調査・分析を含む)
 - ⑤ 入学者の個人情報について本学関連団体である校友会及び同窓会の入会手続きに必要な範囲で提供する場合があります。

調査・研究結果を発表する場合は個人が特定できないように処理します。

それ以外の目的に個人情報が利用又は提供されることはありません。

- (2) 国公立大学の分離分割方式による合格及び追加合格決定業務を円滑に行うため、氏名、性別、生年月日及び大学入学共通テストの受験番号に限って、合格及び入学手続等に関する個人情報が、独立行政法人大学入試センター及び併願先の国公立大学に送達されま

す。

上記（１）の各種業務での利用にあたっては、一部の業務を本学より当該業務の委託を受けた業者（以下「受託業者」という）において行うことがあります。受託業者には、委託した業務を遂行するために必要となる限度で、知り得た個人情報の全部又は一部を提供します。

入学検定料 コンビニ支払方法のご案内

入学検定料をコンビニエンスストアにて払い込む場合は、下記のコンビニ端末を操作の上、レジにてお支払いください。（10月1日10時よりお支払いいただけます。）

1 お申込み

セブン-イレブン マルチコピー機

<https://www.sej.co.jp>

最寄りの「セブン-イレブン」にある
「マルチコピー機」へ。



TOP画面の「学び・教育」より
お申込みください。



学び・教育

入学検定料等支払



<https://www.lawson.co.jp>

<https://www.ministop.co.jp>

最寄りの「ローソン」「ミニストップ」にある
「Loppi」へ。



TOP画面の「各種サービスメニュー」より
お申込みください。



「各種申込(学び)」を含むボタン

学び・教育・各種検定試験

大学・短大・専門・小・中・高校等お支払い

あなたと、コンビニに、
FamilyMart

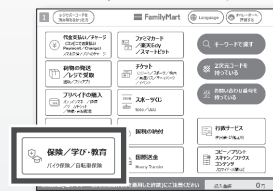
マルチコピー機

<https://www.family.co.jp>

最寄りの「ファミリーマート」にある
「マルチコピー機」へ。



TOP画面の「保険／学び・教育」より
お申込みください。



保険／学び・教育

学び・教育

大学・短大・大学院 入学検定料支払いサービス

横浜国立大学

をタッチし、申込情報を入力して「払込票／申込券」を発券ください。

*画面ボタンのデザインなどは予告なく変更となる場合があります。

2 お支払い

①コンビニのレジでお支払いください。

端末より「払込票」(マルチコピー機)または「申込券」(Loppi、マルチコピー機)が出力されますので、
30分以内にレジにてお支払いください。



*お支払い済みの入学検定料はコンビニでは返金できません。
*お支払期限内に入学検定料のお支払いがない場合は、入力された情報はキャンセルとなります。
*すべての支払方法に対して入学検定料の他に、払込手数料が別途かります。

払込手数料	入学検定料(5万円未満)1件につき	税込 550円
-------	-------------------	---------

(注) 前日日程及び後日日程の両方に出願する場合は、2件分の払込手数料がかかります。

(セブン-イレブン、ローソン、ミニストップ)

②お支払い後チケットとレシートの2種類を お受け取りください。

「取扱明細書」(マルチコピー機)または
「払込受領証」(Loppi)。



(ファミリーマート)

②お支払い後 レシート(受領書)を お受け取りください。

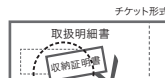


3 出願

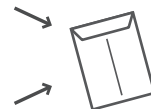
「取扱明細書」または「払込受領証」の場合、
「収納証明書」部分を切り取り、
「レシート」の場合、レシートをコピーして本体を
入試要項などの指示に従って郵送してください。

貼付する場合、「感熱・感圧紙などを変色させる場合があります」と記載のある糊は
使用しないでください。「収納証明書」が黒く変色する恐れがあります。

セブン-イレブン
ローソン
ミニストップ



ファミリーマート



入学料及び授業料の免除・徴収猶予制度

本学における入学料及び授業料の減免は、原則として（独）日本学生支援機構による「高等教育の修学支援新制度」に基づき支援を行います。

「高等教育の修学支援新制度」とは、意欲と能力のある若者が経済的理由により進学及び修学の継続を断念することのないよう、住民税非課税世帯やそれに準ずる世帯および多子世帯（扶養する子どもが3人以上いる世帯）の学部生（留学生を除く）を対象として、以下の支援を行うものです。

- 「給付奨学金」 ※原則として返還不要
- 「入学料減免」 ※新入生のみ（1回限り）
- 「授業料減免」

「高等教育の修学支援新制度」による支援を希望する場合、「給付奨学金」に申し込むことで、「入学料減免」「授業料減免」の支援も受けることができます。学業成績・学修意欲等に係る基準、家計の経済状況（マイナンバーに紐づく公的な所得情報で審査）に係る基準、その他の基準（大学等への入学時期等、在留資格等の基準）を全て満たす学生全員が支援を受けられます。

令和7年度（2025年度）から始まった多子世帯（扶養する子どもの数が3人以上いる世帯）を対象とした授業料等無償化の制度も、この「給付奨学金」の一環として実施されますので、多子世帯に該当する方でこの支援を希望する場合、「給付奨学金」に申し込む必要があります。なお、多子世帯の学生は所得の制限なく「入学料減免」「授業料減免」の支援が受けられます。（ただし、学業成績・学修意欲等に係る基準、大学等への入学時期等、在留資格等のその他の基準は満たす必要があります。）

「給付奨学金」に申し込む場合（大学入学後の申し込みを検討している場合、高等学校等在学中に「予約採用」の手続きを行っている場合等も含む）、入学料・授業料の納付期日が免除結果発表（入学後の7月末頃予定）後まで猶予されます。入学手続時には入学料免除・徴収猶予への仮申請を行い、入学料を納付せず入学手続を完了させてください。詳細は合格者へ案内する入学手続書類にてお知らせします。（ただし、入学料免除・徴収猶予の仮申請手続を行って入学料を納付せず入学手続を完了させた後に、他大学へ進学する等の理由で本学への入学の辞退を希望する場合、入学辞退を申し出た時点で入学料免除・徴収猶予への仮申請は無効となり、入学料未納者として入学料の納付義務が生じます。）

本学における「高等教育の修学支援新制度」の申請時期、申請方法等の詳細は合格者へ案内する入学手続書類にてお知らせします。

なお、各制度の詳細は以下のウェブサイト等にてご確認ください。

○高等教育の修学支援新制度【文部科学省ウェブサイト】 https://www.mext.go.jp/kyufu/index.htm
○高等教育の修学支援新制度【（独）日本学生支援機構（JASSO）ウェブサイト】 https://www.jasso.go.jp/shogakukin/kyufu/index.html
○進学資金シミュレーター【（独）日本学生支援機構（JASSO）ウェブサイト】 （給付奨学金の該当区分や支援額についてシミュレーションすることができます） https://shogakukin-simulator.jasso.go.jp/
○（参考）横浜国立大学独自の入学料／授業料免除・徴収猶予【横浜国立大学 学生支援課ウェブサイト】 https://www.gakuseisupport.ynu.ac.jp/expense/tuition/

本件問い合わせ先

学務・国際戦略部 学生支援課 経済支援係（学生センター2階①窓口）

窓口時間：8：30～12：45／13：45～17：00（土・日・祝日除く）

TEL：045-339-3112（日本学生支援機構奨学金）3113（入学料／授業料免除・徴収猶予）

メール：gakusei.keizai@ynu.ac.jp

学生の住居施設

2027年春季募集

※出願や合格発表より前に入居申請手続きが必要となる場合があります。
申請期間の詳細は、各寮のウェブサイトを確認するか、各「お問い合わせ先」に確認してください。

1. 学生寮について

横浜国立大学には、学生生活をサポートする3つの学生寮があります。「峰沢国際交流会館」、「常盤台インターナショナルレジデンス」、「大岡インターナショナルレジデンス」は、日本人学生と外国人留学生が共同生活を通して異文化交流を体験できる寮です。峰沢国際交流会館は横浜国立大学学務・国際戦略部学生支援課が、常盤台インターナショナルレジデンスと大岡インターナショナルレジデンスは民間会社が管理運営をしています。なお、記載されている寄宿料・共益費の金額は改定する場合があります。

(1) 峰沢国際交流会館

キャンパス至近の寮。東通用門から徒歩5分。日本人222名、外国人留学生110名が居住可能。
居住棟:A棟(男子:1・2階62室、女子:3・4階58室)、B棟(男子棟、5階建、140室)、C棟(女子棟、3階建、72室)
共用棟:3階建

居住棟	居室	全室個室、ベッド、机、デスクライト、椅子、エアコン、ユニット型洗面・トイレ、ブラインド、電話端子、テレビ共聴アンテナ端子、インターネット
	共通施設	補食室(流し台、ガスコンロ、食器棚、瞬間湯沸器、電子レンジ、トースター、冷蔵庫)、シャワー室、郵便受け、自動販売機(B棟のみ)
共用棟	1階	交流室、男子洗濯室(コイン式)、女子洗濯室(コイン式)、自動販売機
	2階	事務室、ホール
	3階	会議室、ラウンジ、ホール

【日本人学生】

- ① 入居資格: 本学の学部・大学院に在学する正規生
*既に峰沢国際交流会館に2年間入居した者は除く。
- ② 入居期間: 2年以内
- ③ 選考・決定方法: 2026年10月または2027年4月入学生で本学が定める収入基準を下回り、かつ、通学所要時間が1時間30分以上の者を優先して選考を行います。
入居有資格者の応募が入居定員を超える場合は、抽選を行います。
入居当選発表は、一般入試前期日程及び後期日程の合格発表日に学生支援課ウェブサイトで行います。
*収入基準を上回る者でも申請可能です。
*優先順位等の選考基準については募集要項で確認してください。



- ④ 入居者の経費負担: 電気、水道、ガス等の料金は別途負担

部屋の種類	寄宿料(月額)	共益費	合計
単身室(12㎡)	5,700円	入居月以外: 月額 6,000円	入居月以外: 月額 11,700円
		入居月のみ: 23,600円	入居月のみ: 29,300円

*入居月は共益費が6,000円+退去時清掃費17,600円の徴収となります。

- ⑤ 募集要項配付・申請受付期間

配付期間: 2027年2月上旬発表予定

・学生支援課ウェブサイトからダウンロード <https://www.gakuseisupport.ynu.ac.jp/dormitory/>

受付期間: 2027年2月上旬~2月中旬 *出願・合格発表前でも、左記期間内に申請が必要です。

応募は原則、ウェブ申請とします。

*詳細は募集要項で確認してください。

*インターネットが利用できない場合は、下記の【峰沢国際交流会館に関するお問い合わせ先】まで連絡してください。

【外国人留学生】

- ① 入居資格: 本学に学部生・大学院生・研究生・特別聴講学生・特別研究学生として在学・在籍する外国人留学生
(2027 年 4 月入学予定者を含む)

***既に峰沢国際交流会館または留学生会館(2026 年 3 月運用停止)に合計2年間入居した者は除く。**

- ② 入居期間: 1 年以内(留学生会館(2026 年 3 月運用停止)と合算)

ただし、空室がある場合に限り、2 年目の入居が許可される場合があります。

- ③ 選考・決定方法: 応募者多数の場合、抽選を行います。

抽選結果発表は 2 月中旬頃に学生支援課ウェブサイトで行います。

***優先順位等の選考基準については外国人留学生用の募集要項で確認してください。**



- ④ 入居者の経費負担: 電気、水道、ガス等の料金は別途負担

部屋の種類	寄宿料(月額)	共益費	合計
単身室(12 m ²)	5,700 円	入居月以外: 月額 6,000 円	入居月以外: 月額 11,700 円
		入居月のみ: 23,600 円	入居月のみ: 29,300 円

***入居月は共益費が 6,000 円+退去時清掃費 17,600 円の徴収となります。**

- ⑤ 募集要項配付・申請受付期間

配付期間: 2027 年 1 月中旬発表予定

・学生支援課ウェブサイトからダウンロード <https://www.gakuseisupport-ynu.ac.jp/dormitory/>

受付期間: 2027 年 1 月中旬～1 月下旬 ***出願・合格発表以前でも、左記期間内に申請が必要です。**

応募は原則、ウェブ申請とします。

***詳細は募集要項で確認してください。**

***インターネットが利用できない場合は、下記の【峰沢国際交流会館に関するお問い合わせ先】まで連絡してください。**

【峰沢国際交流会館に関するお問い合わせ先】

横浜国立大学 学務・国際戦略部 学生支援課 学生支援係

TEL: 045-339-3190 Email: gakusei.gakusei@ynu.ac.jp

〒240-8501 横浜市保土ケ谷区常盤台79-8



(2) 常盤台インターナショナルレジデンス【日本人学生・外国人留学生】

2019 年春に開館した常盤台キャンパス内にある新しい学生寮です。

部屋のタイプは、共同生活を通じ、多様な文化体験ができるシェアユニットタイプ（学生 8 人が共同生活）とプライベートタイプ（完全個室）があります。いずれも建物内で男女用エリアに分かれています。

住居	シェアユニット 112 戸 (8.25~8.84 m ²)	【共用部】 リビング、キッチン、シャワー、トイレ、洗面台、エアコン、TV、本棚、炊飯器、ダイニングテーブル、チェア、電子レンジ、冷蔵庫、食器棚、電気ケトル 【居室(個室)】 ベッド、デスク、イス、冷蔵庫、クローゼット、デスクランプ、エアコン、天井照明
	プライベート 166 戸 (16.20~16.74 m ²)	ミニキッチン、シャワー、トイレ、洗面台、エアコン、ベッド、デスク、イス、冷蔵庫、クローゼット、洗濯機置き場（洗濯機は付いていません）、デスクランプ、天井照明
共用部	交流スペース、コインランドリー、駐輪場、バイク置場、防犯カメラ、エレベーター5 基	

① 入居資格:2027 年 4 月に学部・大学院に入学および在籍している日本人学生、外国人留学生

② 入居期間:最長で修業年限までの年数内

③ 選考・決定方法:2027 年 2 月頃ウェブサイトで発表

④ 入居者の負担額

部屋の種類	賃料(月額)	共益費(月額)	水道光熱費(月額) *電気・ガス・水道インターネット代含	入居一時金	再契約時 事務手数料
シェアユニット	38,000 円	7,000 円	15,510 円(税込)	66,000 円(税込)	16,500 円(税込)
プライベート	51,000 円	7,000 円	15,510 円(税込)	66,000 円(税込)	16,500 円(税込)

⑤ 募集要項配付・申請受付期間 2027 年 2 月発表予定

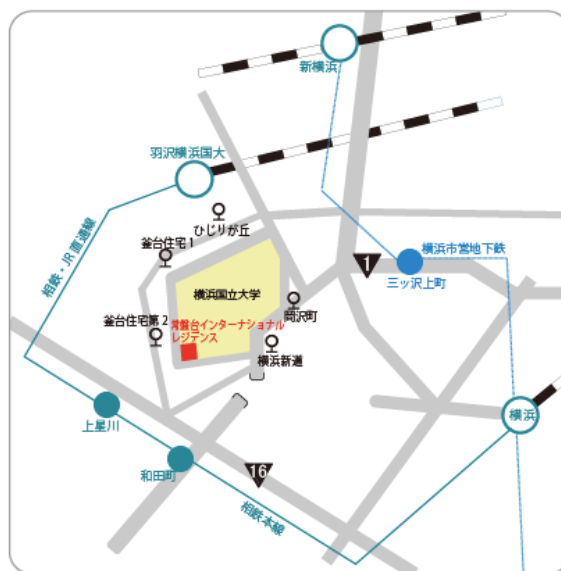
配付:常盤台インターナショナルレジデンスウェブサイト <https://tokiwadai-ir.jp>

⑥ お問い合わせ先 常盤台インターナショナルレジデンス管理事務所

TEL:045-900-1451 Email:tokuwadai@japt.co.jp

〒240-0067 横浜市保土ケ谷区常盤台 79-9

<https://tokiwadai-ir.jp/>



(3)大岡インターナショナルレジデンス【日本人学生・外国人留学生】

2010 年 7 月に開館した外国人留学生、日本人学生、外国人研究者、大学教職員が居住する、異文化共生ハウス。大学までの通学時間は約 1 時間。

建物 1 階にはコンビニエンスストアが入っており、地下鉄「弘明寺」駅および弘明寺商店街まで徒歩 3 分。

ワンルームは1~4 階が男子用、5・6 階が女子用。1K は 1~5 階で男女混合となっています。

住居	ワンルーム 252 戸 (12.26~12.55 m ²)	ベッド、デスク、イス、デスクランプ、クローゼット、トイレ、洗面台、天井照明、エアコン、冷蔵庫など ※キッチン、シャワー、ランドリーは共同になります
	1K 室 26 戸 (28.63~28.76 m ²)	ベッド、デスク、イス、デスクランプ、クローゼット、トイレ、洗面台、天井照明、エアコン、冷蔵庫、洗濯機、浴室、キッチンなど
共用部	カルチャーホール、各階キッチンラウンジ、各階シャワー・ランドリー室、喫煙所、駐輪場、バイク置場、1F コンビニ、オートロック、防犯カメラ、エレベーター2 基など	

① 入居資格:2027 年 4 月に学部・大学院に入学および在籍している日本人学生、外国人留学生

② 入居期間:最長で修業年限までの年数内

③ 選考・決定方法:申込順(地理的状況、収入基準による選考基準無し、定員になり次第応募締切)

***詳細は 2027 年 2 月頃発表**

④ 入居者の負担額

部屋の種類	賃料(月額)	共益費(月額)	入居一時金	再契約時 事務手数料
ワンルーム	37,000 円	12,000 円*インターネット代・水道代含	66,000 円(税込)	16,500 円(税込)
1K	67,000 円	7,700 円*インターネット代含	66,000 円(税込)	16,500 円(税込)

(ワンルーム):電気代、コインランドリー・シャワー代は別途負担

(1 K):電気代、ガス代、水道代は別途負担

⑤ 募集要項配付・申請受付期間 2027 年 2 月発表予定

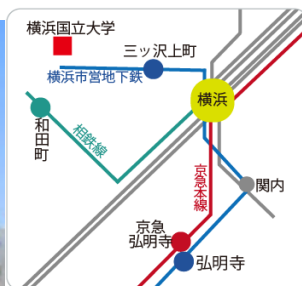
配付:大岡インターナショナルレジデンスウェブサイト <https://int-residence.jp>

⑥ お問い合わせ先 大岡インターナショナルレジデンス管理事務所

TEL:045-712-8870 Email:residence@japt.co.jp

〒232-0061 横浜市南区大岡 2-31-2

<http://www.int-residence.jp/>



2. 下宿・アパート等について

民間の下宿・アパート等を希望している方(学生寮の入居選考から外れた者を含む)のために、横浜国立大学生協同組合が学生生活に適した物件を紹介しています。

・資料請求・お問い合わせ先 横浜国立大学生協同組合

TEL:045-331-5217

〒240-8501 横浜市保土ヶ谷区常盤台79-10

ウェブサイト:<https://www.univcoop.jp/ynu/index.html>

<https://sumai.ynu-coop.jp>

(横浜国立大学生協 物件情報検索サイト)

<https://www.univcoop.jp/ynu/index.html>



<https://sumai.ynu-coop.jp>



交通案内図

※本学までの経路の詳細は、本学ウェブサイトの「アクセス案内」を参照してください。

<https://www.ynu.ac.jp/access/index.html>

※③の経路には、歩道が非常に狭い箇所がありますので、通行には十分注意してください。

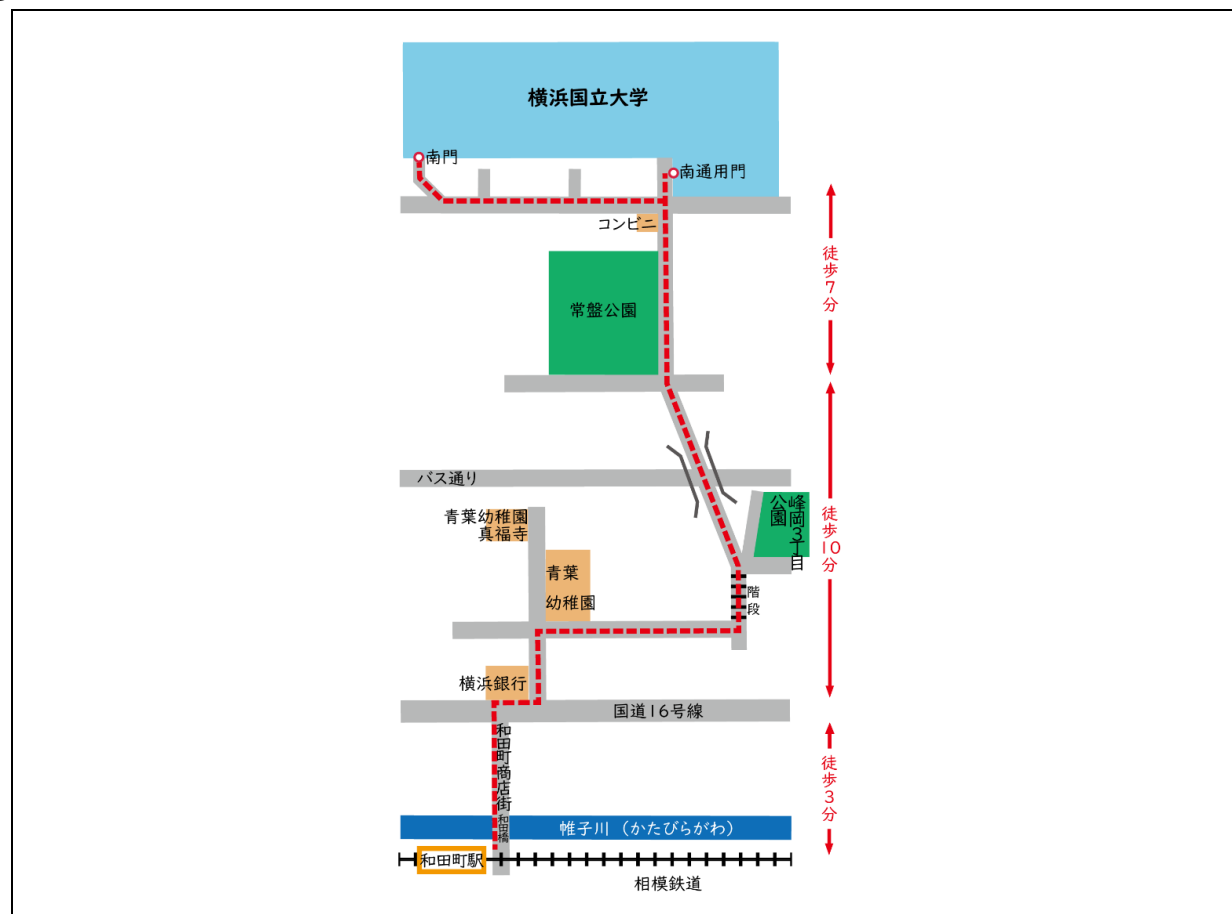
※横浜国立大学西門、北門から経営学部までの距離は、他の門と比べて遠くなっています。可能な限り下記における①や②など、正門や南通用門を使用する経路を推奨します。

※バスは、運行本数や乗車人員に限りがあるほか、渋滞や悪天候の影響を受けやすく、予測した時間どおりに本学へ到着できないことがあるため、試験当日はバスの利用を推奨していません。

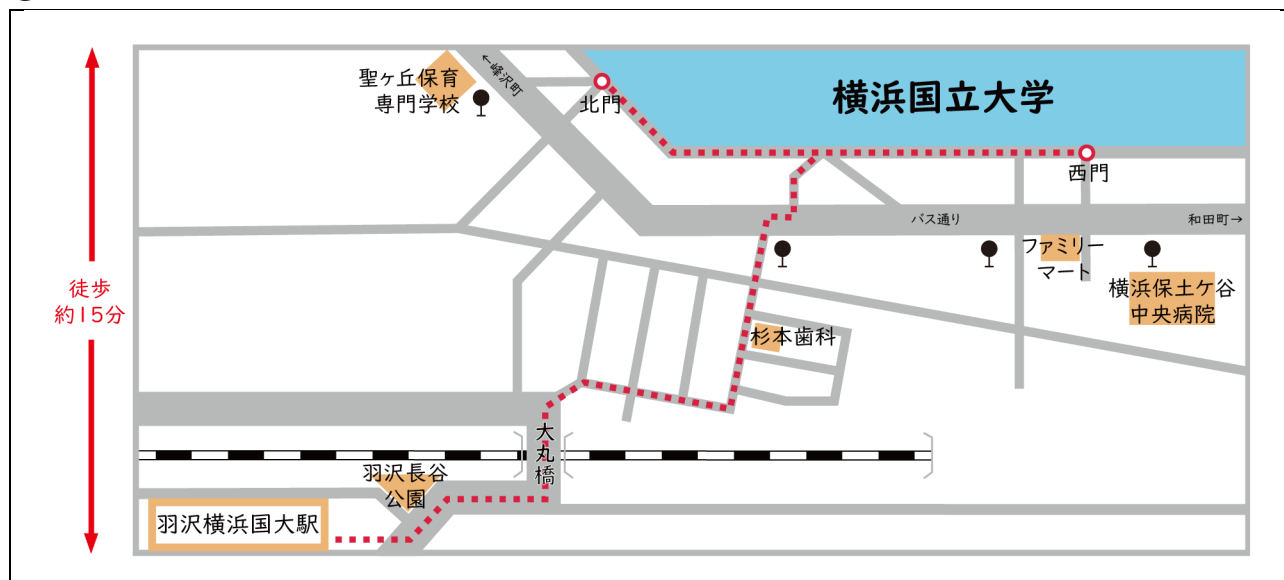
① 横浜市営地下鉄線【三ツ沢上町駅】（改札を出て右側2番出口）から正門へ



② 相鉄線【和田町駅】から南門または南通用門へ



③ 相鉄・JR直通線／相鉄・東急直通線【羽沢横浜国大駅】から西門または北門へ



④ バス【横浜駅西口】から正門または大学構内（平日のみ）バス停留所へ



バス会社	乗り場	行き先	【下車停留所】
横浜市営バス	11 番	202 系統「(和田町経由) 横浜駅西口行」 208 系統「(市民病院経由) 横浜駅西口行」	岡沢町
	14 番	循環内回り 201 系統「横浜駅西口行」	岡沢町または大学構内（注 1）
	14 番	急行 329 系統「横浜駅西口行」	岡沢町または大学構内（注 1）
相鉄バス	10 番	浜 10 系統「横浜駅西口行」	岡沢町または大学構内（注 1）
	10 番	浜 5 系統「交通裁判所経由横浜駅西口行」	岡沢町
神奈中バス	13 番	01 系統「中山駅行」	岡沢町

注 1 大学構内のバス停留所（横浜国立大学正門前、国大中央、国大北、国大西、大学会館前、国大南門）は、平日のみ利用可能です。

注 2 上記のバス案内には、運行本数が少ない路線や土曜休日は運行しない路線も含みます。
バスの発車時刻等は、各バス会社のウェブサイト等で確認してください。

西門

相鉄・JR／相鉄・東急「羽沢横浜国大」駅

船舶海洋工学棟

Sガーデン

第2食堂

土木工学棟

総合研究棟 S棟 E棟 W棟

化学棟

化工・安工棟

理工学系事務棟

機器分析評価センター

研究推進機構

環境情報1号棟

高等研究院棟

高等研究院2号棟

大学院工学研究棟

理工学部講義棟C

理工学部講義棟B

理工学部講義棟A

工学基礎研究棟

機械工学・材料棟

電子情報工学棟

理学研究棟

学生センター

建築学棟

中央図書館

中央広場

教育学部第3研究棟

教育学部第2研究棟

美術棟

教育学部第1研究棟

教育学部講義棟6号館

教育学部講義棟7号館

教育学部講義棟1号館

経済学部講義棟2号館

経済学部新研究棟

法学研究棟

経済学部1号館

経営学部1号館

国際社会科学研究所

経営学研究棟

都市科学部講義棟

大学会館前

第1食堂

小運動場

体育館

国際教育センター

育文化ホール

守衛所

市営地下鉄「三ツ沢上町」駅

岡沢町

国大西

国大北

国大中央

本部西棟

本部棟

本部東棟(入試課)

N3-4 経営学部1号館(経営学)

【大学構内のバス停について】
路線バスは、以下の1～7のバス停で停車します。(※平日のみ)

横浜国立大学正門前
1 ↓
国大中央 → 大学会館前
2 ↓ ↑ 5 6
国大北 → 国大中央
3 ↓ ↑ 4
国大西【折り返し】

入学共通テスト試験日(令和9年1月16日～17日)
共通テスト等試験日(前期日程:令和9年2月25日)
共通テスト等試験日(後期日程:令和9年3月12日)

構内のバス停は、平日のみ利用可能です。
の見学について
9時～17時までの間に見学できますが、講義棟、
内には入れません。
下記期間は見学できません。

22

不測の事態が生じた場合における本学からの情報提供について

公共交通機関の乱れや自然災害、人為災害、疫病・感染症の影響などにより、所定の日程による試験実施が困難となるような不測の事態が生じた場合は、以下のウェブサイトにてお知らせします。

なお、これらの不測の事態が生じた場合は、試験日程や入学者選抜方法を変更した上で、入学者の選抜を行うことがあります。

横浜国立大学ウェブサイト <https://www.ynu.ac.jp/>

ChatGPT をはじめとする生成AI の利用について

横浜国立大学では、学生に対して、ChatGPT などの生成AI に対する注意喚起を行っています。入学試験に関しても、下記の注意事項を踏まえて、必要な提出書類等の作成を行うようお願いします。

なお留学生の皆さんは、下記の他、必要に応じて、各国・地域の方針・法令等も踏まえるようお願いします。

注意事項

生成AI に入力した情報は、AI の学習に利用されたり、意図せず漏洩したりする恐れがあります。また生成AI の出力する情報は、出典が明らかではなく、虚構や、偏った主張、倫理上問題のある表現などが含まれている危険性があります。

出願書類等の作成に当たっては、横浜国立大学の「入学者受入れの方針（アドミッション・ポリシー）」を確認し、不正が疑われたり、入学後に学修上のミスマッチが起きたりしないよう、自らの責任において十分に考えたものを提出してください。

注意!!

試験日や下見時に、本学周辺（特に岡沢町バス停から正門までの間にある通路・階段など）や最寄駅（和田町、三ッ沢上町、羽沢横浜国大）で本学職員を装って受験者を誘導・整理し、受験番号・住所・氏名・電話番号を記入させた後に「現金」を請求する者がいますが、これらの者と本学とは一切関係がありませんので、被害に遭わないように十分注意してください。

問い合わせ先

横浜国立大学社会科学系経営学務係

〒240-8501 横浜市保土ヶ谷区常盤台79-4

[窓口取扱時間] 8:30～12:45・13:45～17:00

土日・祝日及び夏季休業日（8月12日～18日）・年末年始（12月26日～1月3日）を除く。

TEL : 045-339-3664

E-mail : int.keiei@ynu.ac.jp

※問い合わせは、志願者本人が行うこと。

令和 9 年度（2027 年度）

横浜国立大学経営学部学校推薦型選抜入学願書

志願票

受験番号	※学校推薦型選抜
------	----------

← ※欄は記入しないでください。

志望学科名
経営学科

※欄は記入しないでください。

↓

高等学校等コード
※

フリガナ					出 願 資 格	国 公 立 私 学 校		
氏 名								
生年月日		平成 年 月 日生	性別	男・女		令和 年 月	1.卒業 2.卒業見込	
連 絡 先	志 願 者	住所〒 電話()-()-()				1.全日制 2.定時制 3.通信制		
	出身学校所在地							
	出身学校担任教諭名			出身学校電話番号 ()-()-()				

入学願書記入上の注意

- ・「募集要項」を熟読の上、誤記入・記入漏れのないようにしてください。
- ・入学願書中の該当事項は、○で囲んでください。
- ・記入は楷書またはローマ字活字体、数字は算用数字を用いてください。
- ・連絡先の欄には、大学からの通知が確実に届くよう完全な郵便番号及び住所を記入してください。
また、電話番号が呼び出しの場合は“呼出”と記入してください。
- ・出願後、志願者の住所及び電話番号を変更した場合は、受験番号・氏名・連絡先を明記して、社会科学系経営学務係へ届け出てください。

令和 9 年度（2027 年度） 横浜国立大学
経営学部学校推薦型選抜受験票

受験番号	※
------	---

フリガナ	
氏 名	

写真貼付

出願前 3 か月以内に
撮影した、正面・上半
身・無帽の写真（縦 4cm
× 横 3cm）の裏面に氏
名を記入し、貼り付け
てください。（全面糊
付け）

受験者注意事項

- 1 「受験上の注意」をよく読んでおくこと
- 2 試験当日は誘導掲示に注意し、試験場へは集合時間までに到着すること
- 3 試験室入室の際には、受験票を提示すること
- 4 試験当日は身分証明書を持参すること

記入上の注意

- ・ 記入は楷書またはローマ字活字体，数字は算用数字を使用してください。
- ・ 写真票と受験票には同一の写真を貼ってください（写真は、アプリ等で加工・修正を施したものは使用できません。また写真の裏面には氏名を記入してください）。
- ・ ※欄は記入しないでください。

令和 9 年度（2027 年度） 横浜国立大学 経営学部 学校推薦型選抜 写真票

受験番号	※
------	---

フリガナ	
氏 名	

写真貼付

出願前 3 か月以内に撮影した，正面・上半身・無帽の写真（縦 4cm × 横 3cm）の裏面に氏名を記入し，貼り付けてください。（全面糊付け）

受 験 番 号

※学校推薦型

推 薦 書

令和 年 月 日

横浜国立大学長 殿

学校所在地

市外局番

()-()-()

学 校 名 立 学校

学 校 長 名 ⑩

記載責任者氏名 ⑩

下記の者は、経営学部学校推薦型選抜の要件に該当すると認め、
ここに責任をもって推薦します。

記

志願者氏名

平成 年 月 日生（男・女）

※欄は記入しないでください。

推薦書記入上の注意

- 推薦書の記入にあたっては、学校長を含めた関係者が、①「基礎的・基本的な知識・技能」、②「基礎的・基本的な知識・技能を活用して、自ら課題を発見し、その解決に向けて探求し、成果等を表現するために必要な思考力・判断力・表現力等の能力」、③「主体性を持ち、多様な人々と協働しつつ学習する態度」について、受験者のありのままの姿を正確に、なるべく具体的な事実をあげて記述してください。また、受験者の努力を要する点などその後の指導において特に配慮を要するものがあればその内容についても記述してください。
- 推薦書は、上記をふまえて「推薦する理由」、「学業」、「志望する理由及び志望学部に対する適性」、「趣味・特技・生活態度等」についての所見を具体的に記入してください。特記事項がある場合も記入してください。

出願書類E
「志望理由書」

[illegible]

出願書類F

「入学検定料収納証明書等貼付用紙」

受験番号 ※

※欄は記入しないでください。

令和 年 月 日

入学検定料収納証明書等貼付用紙

(入学検定料 17,000 円)

令和 9 年度 (2027 年度) 横浜国立大学経営学部学校推薦型選抜

志望学科	経営学科	フリガナ 氏 名	
募集要項の指示に従い、収納証明書等を下の枠内に剥がれないようしっかりと貼り付けてください。 収納証明書等 貼付欄 ○必ずコンビニエンスストアで払い込んでください (ATM 不可)。 ○セブン-イレブン、ローソン、ミニストップで払い込みいただいた場合は「取扱明細書」または「払込受領証」の「収納証明書」部分を貼り付けてください。 ○ファミリーマートで払い込みいただいた場合は「レシート (受領書)」原本を貼り付けてください。原本は予めコピーを取り、手元に保管してください。 ○印字内容が読み取れない場合は受理できないので、ご注意ください。			

[切手貼付欄]

440円分
切手を
貼付

速達

(郵便番号)

〒

--	--	--

—

--	--	--	--

(住所)

(氏名)

様

横浜国立大学経営学部
学校推薦型選抜関係書類在中

差
出
人

〒240-8501
神奈川県横浜市保土ヶ谷区常盤台 79-4
横浜国立大学 社会科学系 経営学務係
TEL : 045-339-3664

出願書類 G
「受験票等送付用ラベル」
(本人宛)



速達



(郵便番号)

〒

--	--	--

—

--	--	--	--

〒240
-8501

横浜国立大学経営学部
横浜市保土ヶ谷区常盤台七九番四号
電話（〇四五）三三九―二六六四番

横浜国立大学経営学部

学校推薦型選抜関係書類在中

学 校 名

--

学校長
殿

学 校
所 在 地

--

出願書類H
「選抜結果送付用
ラベル」（学校長宛）



速達



(郵便番号)

〒

--	--	--

—

--	--	--	--

(住所)

(氏名)

様

簡易書留

横浜国立大学経営学部 学校推薦型選抜関係書類在中

差出人	〒240-8501 神奈川県横浜市保土ヶ谷区常盤台 79-4 横浜国立大学 社会科学系 経営学務係 TEL : 045-339-3664
-----	---

出願書類 「合格通知書等送付用ラベル」

出願書類収納封筒

学 校 名	学 校
志願者住所	郵便番号 - 電話番号 ()
志願者氏名	

出願書類
「出願書類等送付用ラベル」

入学志願者は、出願書類一式を角形2号(24 cm × 33 cm)以上の封筒に入れ、
このラベルを封筒の表に貼付けて下さい。

[切手貼付欄]

〒

2

4

0

—

8

5

0

1

横浜市保土ヶ谷区常盤台七九番四号

横浜国立大学社会科学系

経営学務係 御中

(学校推薦型選抜関係書類在中)

書留

書留引受番号貼付欄

差出人

学校名

住所

学 校

郵便番号 -

志願者氏名

志願者氏名

出願書類K

「学校推薦型選抜送付用ラベル」